

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	ぶどう膜炎後ろ向き疫学調査		
2. 対象患者	以下の期間に当院眼科を受診し、初診でぶどう膜炎と診断されたすべての患者さん		
3. 対象となる期間	2016年 4月 1日 ~ 2018年 3月 31日		
4. 実施診療科等	眼科		
5. 研究責任者	氏名	中澤 満	所属 眼科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	九州大学大学院医学研究院眼科学分野(園田康平教授)		
7. 研究の意義	ぶどう膜炎の原因疾患構成は人種や世界の地域によって大きく異なっていることが判明しています。したがって、世界の他の地域から報告されたものは日本のぶどう膜炎の原因がどのようなものであるかということの参考にはなりません。日本のぶどう膜炎の特性については、日本人のデータが必要なことから本研究は企画されました。全国から多くのデータを集計し解析することで、日本人独自の病因構成頻度や各種治療の有効性が示されれば、ぶどう膜炎の患者さんにおいて、より効果的な診療を展開できます。		
8. 研究の目的	日本におけるぶどう膜炎の原因疾患の実態とその効果を全国規模で集計することで、日本におけるぶどう膜炎の実態と各種治療法の選択基準を明らかにします。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	本研究は全国70ヶ所以上の施設が参加している調査です。各施設から主任研究機関である九州大学へ提供する情報は年齢、性別、診断名、臨床検査データなどです。データは安全性の保たれた専用サイトにて登録されます。 本院での対象患者数は概算で50名程度を想定しております。		
10. 個人情報の保護	使用する情報には、氏名や住所、電話番号など個人を特定できる情報は含まず、患者さんの個人情報とは関係のないIDを付して管理されます。IDと患者さんの個人情報を照合するための対応表は当院眼科において診療録とともに施錠して保管します。この対応表は、主任研究機関である九州大学へは提供しません。 対象者の方より参加拒否の申し出があった場合は、研究対象から除外しデータを削除致します。ただし、すでに解析結果公表済みの場合は公表済みのデータを修正することは出来ませんのでご了承願います。		
11. 利益相反に関する状況	本研究の代表者は株式会社医学書院から業務に対する対価として謝金を受領しており、また、参天製薬株式会社、ケービジョン株式会社、日本アルコン株式会社から寄付金を受け入れています。しかし、これらは本研究の資金源ではなく、これにより研究内容が歪められるようなこともありません。本研究は科学研究費補助金を原資として弘前大学医学研究科眼科学講座および同医学部附属病院眼科の研究チームにより公平・公正に実施される。本研究の利益相反状態については、弘前大学大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会の審査を受けています。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 教授 中澤 満		
	電話	0172 - 39 - 5094	FAX 0172 - 37 - 5735